

4 各事業の実施状況管理個票

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和元年度		
事業名	事業１ 企業立地の推進	予算額	589,219 千円			
		決算額	541,009 千円			
事業概要	<p>地域の産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図るため、本市の特性を活かした「清水港・ロジステクス」などの戦略産業の集積や、地方創生の一環である企業の本社機能の移転等による、企業の誘致と留置を推進します。</p> <p>具体的には、工場等の設置に係る用地取得費や設備投資費や事務所の賃借に対する助成を行うほか、本市の立地優位性や利便性、優遇施策等についての情報発信・PR活動を、東京事務所と連携して実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>市外企業の誘致、市内企業の留置に向けて、積極的な企業訪問を実施し、本市の立地優位性・ビジネス環境のPRや助成制度の情報発信を積極的に行うことで、企業立地の促進に努めている。</p> <p>令和元年度は、県や東京事務所と連携できた結果、首都圏からの企業誘致に成功した。</p> <p>企業へのヒアリングを基に、ニーズに合わせた助成制度へと見直しを図るとともに、立地に際しての様々な行政手続きに係るワンストップサービスを産業振興課が担うなど、企業に寄り添った支援を実施している。</p> <p>・新規企業立地件数 31件 ・市内企業訪問 336件 ・市外企業訪問 133件 ・企業立地相談件数 261件</p>		
成果目標	(新規企業立地件数) 17件					
1	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	(新規企業立地件数) 17件	31 件
		政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等	今後予定されている大規模立地案件への対応のため、助成制度の策定や、交付事務手続きの簡素化等の検討を行う。 新型コロナウイルスにより、首都圏企業への情報発信を予定していた展示会はオンライン上での開催に変更となり、出張による企業訪問も現状難しいことから、オンラインを活用した誘致交渉ができるよう準備していく。	
		施策 企業の誘致と留置の推進				
産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流	政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係	その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和元年度				
	事業名	事業２ 恩田原・片山土地区画整理事業		予算額	0千円			
				決算額	0千円			
	事業概要	東名新スマートICの効果を最大限に生かすため、大谷・小鹿ランドデザインで「工業・物流エリア」に位置付けられた恩田原・片山地区において区画整理手法による都市基盤整備を進め、産業集積方針に基づく企業立地を推進します。		取組状況	事業結果	<p>■進出企業の誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理組合や地権者から企業交渉等の委任を受けた事業コーディネーターが令和元年度9月～10月に企業募集を実施し、全13区画を上回る企業の応募があった。 ・応募企業との交渉が始まる中で、同コーディネーターに対して、産業集積方針に基づく企業との優先的な交渉を働きかけ、同方針に沿った企業立地実現を推進した。 <p>■補助制度の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業集積方針に基づく企業の立地を誘導するため、恩田原・片山地区に特化した新たな企業立地補助金制度の概要を策定し、公表した。 <p>■局間連携による事業推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進出企業の誘致活動に併せて、用地の創出が着実に進むよう、都市局が土地区画整理事業の進捗管理等を実施し、局間連携による企業立地実現を推進した。 		
	成果目標	組合、コーディネーターと連携した企業立地の推進						
	2	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R1.3.31 現在	組合、コーディネーターと連携した企業立地の推進	実施
			政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します				
		施策	企業の誘致と留置の推進	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じている。 ・進出を希望する企業がある区画については、着実に立地を実現するために、事業コーディネーターに対して、早期に用地契約の手続きを進めるよう働きかける。 ・その他の区画については、引き続き事業コーディネーターとの情報交換や用地の情報発信、企業の立地ニーズの掘り起こしを行い、産業集積方針に沿った企業立地実現を推進する。 		
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流					
	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します						
施策	企業の誘致と留置の推進							
担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係 立地環境整備係		その他 (特記事項)					

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和元年度	
事業名	事業3 地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 (1)「地域経済牽引事業」承認案件の企業立地支援		予算額	0千円	
			決算額	0千円	
事業概要	(1)地域未来投資促進法「地域基本計画」に沿って承認した、地域特性を活かして、付加価値の高い事業に取り組む「地域経済牽引事業」のうち、工場建設などの立地が伴う案件に対して、設備投資に係る課税の特例措置や、金融機関の低利融資制度などの優遇制度を活用して、効果的に企業立地を支援します。		取組状況	事業結果	<ul style="list-style-type: none"> ■「地域経済牽引事業計画」承認件数 「静岡市地域基本計画」に基づく承認件数：2件 「静岡市戦略産業等支援強化地域基本計画」に基づく承認件数：7件 ■「地域未来投資促進税制」の活用 ・課税特例のための先進性確認申請件数：4件 ■「地域経済牽引事業」の案件発掘 ・企業向けに「地域未来牽引企業サミット」を開催し、支援制度の紹介や設備投資計画等の情報収集を行った。 ・設備投資を計画している企業に対して、地域経済牽引事業計画の作成支援を個別に実施し、案件発掘につなげた。
成果目標	地域経済牽引事業計画承認件数 10件				
3	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	地域経済牽引事業計画承認件数：10件 9件
		政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済牽引事業計画の承認がR2年度に変更となった企業があったため、成果目標の件数に1件足りない結果となった。 ・新型コロナウイルスの感染拡大による企業の設備投資意欲の減退が生じているが、引き続き積極的な制度の情報発信や計画作成支援を実施していく。 ・地域基本計画に基づき共同して支援する立場にある支援機関の優遇制度なども積極的に企業に紹介するなどのマッチングを行う。 ・R2年度より、市街化調整区域において、地域経済牽引事業計画承認企業の立地を可能にする立地基準の運用が始まるため、同基準を活用した更なる企業立地支援を実施していく。
		施策 企業の誘致を留置の推進			
産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流	政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和元年度				
	事業名	事業 3 地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 （２）「重点促進区域」の開発の実現化		予算額	0千円			
				決算額	0千円			
	事業概要	<p>（２）企業立地の受け皿となる用地確保のための取組として、地域基本計画の中で、重点的に地域経済牽引事業の促進を図る「重点促進区域」に位置付けた開発候補地に対して、規制の特例措置の活用や開発に向けた関係部署との協議・調整などを実施し、開発の実現化を図ります。</p>		取組状況	事業結果			
	成果目標	開発許可基準見直しに向けた関係局との協議・調整						
	3	総合計画の位置付け（分野別）	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	開発許可基準見直しに向けた関係局との協議・調整	実施
			政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します				
		施策	企業の誘致と留置の推進	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・用地の積極的な情報発信をチラシの配布やホームページ等への掲載を通じて実施するとともに、R2年度より運用が始まる新立地基準の紹介も併せて行うことで、進出を検討する企業ニーズの掘り起こしを引き続き実施する。 ・新立地基準をもとに、より具体的な開発許可に向けた関係部署との協議・調整を実施する。 		
	分野	商工・物流						
	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します						
産業振興プラン位置付け	施策	企業の誘致と留置の推進						
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係		その他 (特記事項)					

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場、販路開拓に対する支援		令和元年度				
	事業名	事業４ 全国規模等の見本市等への出展助成等		予算額	8,600 千円			
				決算額	7,918 千円			
	事業概要	<p>中小製造事業者の販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、全国的な規模の展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。</p> <p>また、「ものづくり産業が盛んなまち」として本市の存在感を高めるため、本市経済を支える基盤産業及び本市を牽引していく可能性を秘めた戦略産業に該当する企業と共同で国内最大の展示会である「機械要素技術展」に出展し、本市ものづくり産業のPR及び市内企業の販路開拓支援を実施します。</p>		取組状況	事業結果	<p>①大規模展示会出展等事業補助金</p> <p>■申請件数：46件 名刺交換数（確認できたもの）10,975件 商談に進んだ件数 1,317件</p> <p>■海外展示会への出展を行った企業数は7社。</p> <p>■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。</p> <p>②大規模展示会共同出展事業</p> <p>■出展展示会：第22回関西機械要素技術展</p> <p>■会期：令和元年10月2日～4日</p> <p>■共同出展社数：4社</p>		
	成果目標	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）①10% ②7%						
	4	総合計画の位置付け（分野別）	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）①10% ②7%	①12 % ②16 %
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
		施策	新市場・販路開拓に対する支援	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>①大規模展示会出展等事業補助金</p> <p>令和2年3月以降の展示会を対象とした申請については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い全て事業廃止となった。令和2年度も7月までは開催中止となっている展示会が多く、申請件数は低調に推移。経済の回復期に向け、補助要件の緩和等に着手することで市内企業の売上回復支援に取り組むとともに、利用促進のための周知に努める。</p> <p>②大規模展示会共同出展事業</p> <p>会期中の共同出展企業の積極的な営業活動により、目標値を大きく上回った。ブース装飾はより視認性の良いデザインを採用し、ブース運営では来場者が足を止める工夫を行った。一方、共同出展企業数は想定を下回ったため、事業の周知強化の必要がある。</p> <p>引き続き大規模な展示会に市内企業と出展し、経済の回復期に向けた市内企業の販路開拓支援を継続するとともに、次年度以降のより効果的な展示会への出展の検討も進めていく。</p>		
		産業振興プラン位置付け	分野				商工・物流	政策
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度		
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （１）アンテナショップ開設事業	予算額	3,766 千円		
			決算額	865 千円		
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>（１）アンテナショップ開設事業 しずおか中部５市２町中枢連携都市圏事業として首都圏にアンテナショップを開設し、特産品等をPRするとともに、テストマーケティングの場として販路開拓支援を行います。</p>	取組状況	事業結果	東京オリンピックの影響等により、５市２町で求める立地条件等を満たし、家賃に収まる物件を探索できず、開設に至らなかった。	
	成果目標	0				
	5	総合計画の位置付け（分野別）	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在 (%)
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	5市2町首長会議で開設の中止を報告し、合わせてこれまでの検討を生かした後継事業（圏域経済拡大支援事業）を令和2年度から実施していく。		
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
施策	新市場・販路開拓に対する支援					
担当課等	経済局商工部 産業政策課 企画係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度			
	事業名	事業 5 首都圏におけるプロモーション強化 （２）ホビー産業育成支援事業		予算額	4,146 千円		
				決算額	1,884 千円		
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>(2)ホビー産業育成支援事業 本市が全国に誇るホビー産業を戦略産業として選定し、「ホビーのまち静岡」の認知度向上を図るため、首都圏にてプロモーションイベントを開催します。</p>		取組状況	事業結果	「模型の世界首都静岡」を活かした魅力づくりを図るため、パンフレット（日本語及び英語版）の作成やインターネット上の動画配信、首都圏PRイベントの開催など多様な媒体を通じたシティブロモーションに取り組んだ。	
	成果目標	ホビー関連イベントの来場者数（静岡ホビーショー、クリスマスフェスタ、静岡ホビースクエア（企画展示場を除く）来場者数）160,393人					
	5	総合計画の位置付け（分野別）	分野	観光・交流	進捗率等	R1.3.31 現在	ホビー関連イベントの来場者数（静岡ホビーショー、クリスマスフェスタ、静岡ホビースクエア（企画展示場を除く）来場者数）160,393人
			政策	静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します			
		施策	模型の世界首都・静岡を活かした魅力づくり	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	今後も引き続き、対象に向けた効果的なシティブロモーション推進に取り組んでいくとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、感染予防を前提としたイベント開催等の時期、場所、内容等を検討していく。	
	分野	観光・交流					
	産業振興プラン位置付け	政策	静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度				
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （３）伝統工芸品等の展示販売会	予算額	5,491 千円				
			決算額	5,388 千円				
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>（３）伝統工芸品等の展示販売会 本市伝統工芸品等のPRや販路開拓支援、消費者ニーズの把握等を目的とし、都内（御徒町の「2k540」やJR新宿駅西口広場等）で展示販売会を開催します。また、本市が直接出展する全国規模の見本市等（首都圏以外も含む）においても積極的に伝統工芸品のPRに努め、販路開拓の支援に努めます。</p>	取組状況	事業結果	<p>■静岡市伝統工芸品展(御徒町 2 k 5 4 0) 開催日程：令和元年7月11日(木)～16日(火) (6日間) 来場者数：13,000人 出展者：地元伝統工芸職人11名 出展内容：木製家具、小木製品、漆器、和染、塗下駄等</p> <p>■静岡市特産品東京展示会(新宿西口) 開催日程：令和元年10月9日(水)～11日(金) (3日間) 出展者：地元伝統工芸等会場産業従事者等25者 出展内容：木製家具、小木製品、漆器、和染、下駄等</p>			
					成果目標	<p>(2k540) 来場者数：11,580人 (新宿展) 売上金額5,519千円</p>		
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R 2.3.31 現在	(2k540) 来場者数：11,580人 (新宿展) 売上金額5,519千円	(2k540)13,000人 (新宿展)4,004千円
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	<p>次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等</p>	<p>■(2k540)参加者数（職人）が減少傾向にあり向上の模索が必要となっている。出展者は個人職人がほとんどであるため、展示会アテンド等の負担が大きく、売上との兼ね合いで小物商品生産者は出展が厳しくなる傾向にある。</p> <p>■（新宿展）台風19号襲来により来場者が減少し売上もそれにつれて低下した。半地下の会場ではあるが来場者数は天候に左右されるのは避けがたい。また来場者の多くが60代以上で若年層の来場が少ない。若年層にも広げていくためにSNS等を活用するなど広報手段の再検討も必要となる。</p>	
		施策	新市場・販路開拓に対する支援					
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	<p>新市場・販路開拓に対する支援</p>	<p>その他 (特記事項)</p>				
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります						
	施策	新市場・販路開拓に対する支援						
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係							

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度				
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (1)駿府楽市によるP R・販売促進支援		予算額	26,769 千円			
				決算額	25,494 千円			
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(1)駿府楽市によるP R・販売促進支援 JR静岡駅構内に立地する駿府楽市で、本市地場産品を市民や来静者へP Rし、地場産品の愛用促進と販路開拓を押し進めます。</p>		取組 状況	事業結果	<p>■ J R 静岡駅構内アスティ静岡の「駿府楽市」静岡市特産品展示コーナーにおいて年間25回の展示会を開催した。 R1来場者数：383,820人</p> <p>■ 特産品展示コーナーに係る床修繕、物品修繕、空調保守、清掃、玄関マット賃借の実施</p>		
	成果目標	来場者数 427,620人						
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗 率等	R 2 . 3 . 31 現在	来場者数 427,620人	383,820 人
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業 評価	次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等	<p>・年度末の新型コロナウイルス感染症の外出自粛の影響により来場者数が減少したが、その影響を除けば来場者数は期待どおりであり、企画展示自体は計画どおり実施した。</p> <p>・効果的な新型コロナウイルス感染防止対策を図り、来場者が安全に鑑賞・購入できる環境を整備する。</p> <p>・引き続き多様性に富んだ展示を行うことで、地場産品の認知度を高めていく。</p>	
		施策	新市場・販路開拓に対する支援					
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流					
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります					
施策		新市場・販路開拓に対する支援						
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)					

ものづくり基本計画		方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度	
事業名	事業6 地場産品の販路開拓・販売促進	予算額	4,312 千円		
	(2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進支援	決算額	4,310 千円		
事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進支援 多くの市民が行き交う青葉シンボルロードにおいて、職人自らが実演販売・展示販売を行うことで、多くの市民の目に触れる機会を創出し、本市の優れた伝統工芸品に対する市民の誇りと愛情を醸成します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■しずおか特産品まつり春の市は、カンヌウィーク（七間町通り）と同時開催し、例年を大きく上回る来場者数を達成した。 春の市来場者数：4,000人</p> <p>■しずおか特産品まつり秋の市は、消費増税の影響もあり、売上は伸びなかったが、実演販売等が好評だった。 秋の市来場者数：2,500人</p> <p>■両回とも、体験コーナーは好評を博し、来場者アンケートでは88%がイベントの継続を望むと回答しており、地場産品のPRを達成したといえる。</p>	
成果目標	来場者数 3,370人				
6	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R2.3.31 現在	来場者数 3,370人	6,500 人
		政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>■引き続き、しずまえ・オクズと連携を図り、静岡の特産品をPRしていく。</p> <p>■開催時には、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底し、来場者が安心して鑑賞、購入できるような環境整備を行う。</p>	
		施策 新市場・販路開拓に対する支援			
産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流				
		政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
		施策 新市場・販路開拓に対する支援			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係	その他(特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度			
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (3)「産業フェアしずおか」開催補助金		予算額	14,550 千円		
				決算額	14,550 千円		
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(3)「産業フェアしずおか」開催補助金 産業フェアしずおかの開催に対して助成することで、伝統工芸品の良さを再認識してもらい、「買ってもらい（販売促進）」、「販路を拡大」することにより、伝統工芸品を中心に地場産品の振興を図ります。</p>		取組状況	事業結果	<p>■来場者数：77,800人</p> <p>■近隣市外にもチラシを配布したことから、市外からの来場者が増えている。</p> <p>■来場者数は目標値を下回ったが、来場者の滞留時間が長かったため、出展者からも盛況との意見が多く、本市地場産品のPRはできた。</p>	
	成果目標	来場者数：88,950人					
	6	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	来場者数：88,950人
政策			世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>消費税増税などの影響もあり、客単価が下がっている。対策としてキャッシュレス決済の導入や地場産業ゾーンに特化した満足度調査が必要である。</p>	
施策		新市場・販路開拓に対する支援					
産業振興プラン位置付け		分野	商工・物流				
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります					
		施策	新市場・販路開拓に対する支援				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度			
	事業名	事業 7 中小企業の海外展開に対する支援 (1)国際食品見本市の出展等による支援		予算額	2,910 千円		
				決算額	2,454 千円		
	事業概要	(1)国際食品見本市の出展等による支援 市内中小企業等の海外展開に際し、国際食品見本市の出展や海外販路を有する国内商社との個別商談会等の開催を通じて、直接輸出、間接輸出の両面から独自で取り組んでいけるよう支援します。		取組状況 事業結果	<FOODTAIPEI出展> 市内企業2社出展／商談成約数2件 <間接輸出商談会> 対象国：台湾、シンガポール、タイ 成約件数17件		
	成果目標	①見本市 成約4件 ②間接輸出 商談成約12件					
	7	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等 R2.3.31 現在	①見本市 成約4件 ②間接輸出 商談成約12件	① 2 件 ② 17 件
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	FOODTAIPEI 商談自体は86件あったものの、成約数に関しては目標数値の半分となる2社にとどまった。 間接輸出商談会 目標となる成約件数12件を大きく上回り、17件となった。 2年度に関しては新型コロナウイルスの影響により、事業中止となっている。
施策		新市場・販路開拓に対する支援					
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	施策		
担当課等	経済局商工部 産業政策課 中小企業支援係		その他 (特記事項)				

ものづくり基本計画		方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和元年度	
事業名	事業7 中小企業の海外展開に対する支援 (2)海外で開催される見本市への出展助成等		予算額	8,600 千円	
			決算額	7,918 千円	
事業概要	(2)海外で開催される見本市への出展助成等 中小製造事業者の海外における販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、海外で開催される展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。		取組状況	事業結果	大規模展示会出展等事業補助金 ■申請件数：46件 ■うち、海外展示会への出展を行った企業数は7社。 名刺交換数（確認できたもの）204件 商談に進んだ件数 71件 ■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。
成果目標	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）10%				
7	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）10% 34 (%) (海外展示会のみ抽出)
		政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	令和元年度においては、申請件数が前年度の5件に対して2件増加した。商談へ進んだ割合も高く、効果的な支援を行うことができた。 令和2年度においては、海外展示会の中止や海外渡航の制限等により、令和2年7月時点で交付決定件数は0件。 国内展示会出展事業に対する補助要件を緩和する一方、海外展示会出展事業に対してはコロナウイルスの影響を鑑み緩和は行わない。 令和3年度以降については、海外渡航に関する制限の状況等を確認しつつ、経済の回復期に向けた支援を検討していく方針。
		施策 新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流			
	政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
	施策 新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)		